



TENMAYA

天満屋倉敷店 2016年8月の画廊予定

◎ 4 階美術画廊

会 期	内 容
7/29(金)～8/4(木)	<p><small>たかはし のぶこ ゆさいが てん</small> 高橋信子油彩画展</p> <p>倉敷市水島在住の洋画家・高橋信子先生の倉敷天満屋初個展です。日展系の洋画団体・東光会で活躍するかたわら、岡山県美術展覧会でも山陽新聞社賞を受賞されるなど注目の作家です。今展では、大作から小品まで約40点を出品いたします。</p>
8/5(金)～8/11(木・祝)	<p><small>けっさん かいが う</small> 決算絵画売りつくし</p> <p>物故巨匠から現代人気作家の日本画、洋画、版画を集め、決算月ならではの特別価格にて販売いたします。約40点の出品です。 ＜出品予定作家＞ 平山郁夫、上村松園、小野竹喬、上村淳之、穉月明、小林和作、林喜市郎 ほか</p>
8/12(金)～8/18(木)	<p><small>さいき ゆういち かいがてん しきさい けい</small> 佐伯裕一絵画展 ―色彩をほどく景―</p> <p>倉敷芸術科学大学大学院を卒業後、高橋秀先生が主催する秀 art studioのスタッフとして地域の美術文化の振興に携わっている佐伯裕一先生の天満屋初個展です。倉敷市立美術館の美術実技講座石版画コースも担当され、後進の指導にもあたっておられます。染み込むような緑、紫、白、グレーを用いて絵画を制作し、「見る」とはどういうことかという問題を探求。また叙情性溢れる銅版画には定評があります。今展では半抽象画の油彩を中心に約30点を出品いたします。</p>
8/19(金)～8/25(木)	<p><small>い な つ がま かとう こうざん さくとう てん</small> 為那津窯 加藤高山作陶展</p> <p>大阪・箕面で作陶されている加藤高山先生の作品展です。黄瀬戸、織部、トルコブルーなどの釉薬に七宝や金彩、銀彩を施し、さらに隆起象嵌技法を用いる事で平面的な色彩の美しさだけではなく、立体的で絵画的な作品を手掛けておられます。陶彫にも造詣が深く、仏像や獅子香炉などを次々に発表しておられます。今展では、花器、扁壺、仏像、香炉など約50点を出品いたします。</p>
8/26(金)～9/1(木)	<p><small>だい かい けっさん びじゅつてん</small> 第2回 決算美術展</p> <p>物故巨匠から現代人気作家の日本画、洋画、版画、陶芸、工芸作品を一堂に集め、決算ならではの特別価格にて展示販売いたします。お求めいただきやすい特別ご推奨作品や均一価格コーナー、掘り出し価格にてお求めいただける入札オークションコーナーも特設いたします。絵画・陶芸・工芸あわせて約100点を出品いたします。</p>

営業時間 午前10時～午後7時30分

いずれも会期最終日は、午後4時に閉場いたします。

※会期・タイトルは都合により変更することがあります。

※出品内容に変更がある場合があります。

お問合せ

天満屋倉敷店 販売計画

TEL 086-426-2205

FAX 086-426-1136